

Contents

COVER STORY

- 5 社長メッセージ
- 8 ラックの価値創造
 - 8 ITとセキュリティの
プロフェッショナルとしてのあゆみ
 - 9 ラックの強み
 - 11 事業環境と重要課題
 - 12 「信じられる社会」の実現に向けた
価値創造プロセス
- 13 価値創造の方向性
 - 13 成長戦略の変遷
 - 14 中期経営計画(2021~2023年度)
 - 15 SPECIAL FEATURE ラックの社会的使命
 - 17 セキュリティソリューションサービス(SSS)事業
 - 18 システムインテグレーションサービス(SIS)事業
- 19 価値創造を支える取り組み
 - 19 サイバーセキュリティへの意識向上
 - 20 IT人材の創出・育成
 - 21 ダイバーシティの取り組み
 - 22 働き方改革と健康経営
 - 23 人材開発
 - 24 オフィス業務の環境負荷低減
 - 25 コーポレート・ガバナンス
- 31 データ
 - 31 要約データ
 - 32 会社情報・株式情報



パーパス・ビジョン、事業内容、
歴史、重要課題、競争優位性
について知りたい



ラックについて
<https://www.lac.co.jp/corporate/>
 ・パーパス・ビジョン ・社長メッセージ
 ・沿革 ・グループ企業

戦略について知りたい



IR情報
<https://www.lac.co.jp/ir/>
 ・経営方針
 ・…… ラックのESG
 ・ラックガイド
 ・業績・財務・ESGデータ
 ・IRライブラリー
 ・株式情報

社会課題への取り組みについて
知りたい



LAC WATCH
<https://www.lac.co.jp/lacwatch/>

編集方針
 「LAC Report 2022」は、IFRS財団が提唱する「統合報告フレームワーク」や経済産業省の「価値協創ガイドダンス」を参照しつつ、過去から積み上げてきた強みを核に、「信じられる社会」を築くための挑戦を続けるラックの価値創造ストーリーを、財務面・非財務面から整理したコミュニケーションツールとして作成しています。株主・投資家をはじめとした幅広い読者の皆様に、当社についての理解を深めていただけるよう、今後も内容の一層の充実を図っていきます。

報告対象期間
 2021年4月1日～2022年3月31日
 ＊一部対象期間外の情報も掲載しています。

報告対象範囲
 株式会社ラックおよびグループ会社

本レポート中の記載金額について
 本レポート中の記載金額は表示単位未満を切り捨て、また、記載比率は表示桁未満を四捨五入して、それぞれ表示しています。

将来見通しに関する注意事項
 本レポートに記載されている現在の計画、予測、戦略などには、本レポート作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した将来見通しが含まれています。将来の実際の業績は、様々な要素により、見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知ください。業績に影響を及ぼすリスクや不確定要素のなかには、当社の事業環境を取り巻く経済情勢、市場競争、為替レート、税、またはその他の制度などが含まれます。